

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	ファミリー・サポート・センター運営					所管	区民部	
							子ども家庭支援センター	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	192	計画事業名	ファミリー・サポート・センター運営			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (1)安心して子育てできる環境づくり					[事業開始] 平成11年度	
		[施策] ①子どもを生み育てる世代への支援					[終了予定] - 年度	
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	児童福祉法、子ども子育て支援法、台東区ファミリー・サポート・センター事業実施要綱				
	事業対象	提供会員(育児の手助けができる方) 依頼会員(育児の手助けが必要な方(生後43日~小学生))						
	事業目的	会員相互の援助活動を行うことにより、仕事と育児の両立、地域の子育て支援及び児童福祉の向上を図る。						
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の募集、登録その他の会員組織業務に関する事 ・育児に関する会員相互の援助活動の調整に関する事 ・会員に対する講習会、会員の交流に関する事 ・関係機関との連絡調整に関する事 ・センターの広報に関する事 						
委託の有無	全部委託	委託内容	ファミリー・サポート・センター事業運営					
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	説明会開催数	回	24	20	23	24	
		アドバイザー配置数	人	4	4	4	4	
	成果指標	会員数	人	3,400	2,947	3,154	3,370	
		活動件数	件	8,313	7,724	7,350	8,613	
	決算額 (単位:千円)				22,062	17,517	18,597	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			850	802	1,784	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			22,062	17,517	18,597	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			22,912	18,319	20,381	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			10,800	11,678	12,398		
	一般財源(区負担額)			12,112	6,641	7,983		
前回評価から改善した事項	子ども家庭支援センターや児童館などの児童関連施設を活動場所として利用できることを各案内に記載し周知を徹底した。また、生涯学習センター子ども室(一般開放日のみ)の利用も可能となった。また、各種イベントにおいて本事業のPRを積極的に実施した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	共働き世帯の割合が増え、依頼会員数が増加している。増加するニーズに対応し、子育て家庭の育児負担の軽減を図るためにも地域社会全体で子育てを支援するサービスの必要性は高い。					
	効率性	3	会員の活動場所として区有施設を利用することが可能となり、会員の費用負担を発生させずに会員の活動範囲を拡大することができた。					
	手段の適切性	3	委託先の法人は、他会員制事業でも成果を上げており、そのノウハウを活かして円滑な事業運営ができています。					
	目的達成度	4	会員数は年々増加している。活動件数も増加し、子育て家庭の負担軽減につながっている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持	
地域の協力を得て、子育て家庭の育児負担の軽減を図るとい、区民の力で子育て支援を実践できる事業であり、会員数も増加しているため今後も継続して実施していく。						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		